



1381 5年2組「水の量を増やすと・温度を上げると溶ける量は」2/20

- 今日は班の人数が少なく、やるが多かったけど、一人一人がやることをきちんとしていたので、よくできました。Aさん
- 次の理科では結晶を観察したいです。Bさん
- 冷やすと違いがあるのがおもしろかったです。それぞれで結晶の形が違ってすごかったです。Cさん
- 休みの人がいて2人で協力してできました。水溶液を冷ますと食塩やミョウバンの結晶ができることが分かりました。Dさん
- 協力はたくさんできたけど、先生の話聞いてなくて最初は失敗しました。次は最初から成功させます。Eさん



★ 授業がなくなりました。結晶の形の違いの観察は、次の理科の先生に引き継いでおきます。

1382 「映画 Minamata」2/23

水俣病は熊本県水俣市の工場「チッソ」が海に流した有機水銀が原因の病気です。世代を超えた被害をもたらし、偏見による差別から地域や家族がバラバラにされました。この水俣に住んで患者の写真を撮り世界に発信した写真家があります。

チッソ側と患者との間で暴力事件も起こりました。新聞記者も巻き込まれ、この写真家もケガをしました。ユージン・スミスさんです。彼を主人公に映画

「Minamata」(みなまた)が作られました。日本での公開が楽しみです。

ユージン役はジョニー・デップ。「チャーリーとチョコレート工場」「パイレーツ・オブ・カリビアン」の主演をした俳優です。

東京電力の原発事故も映画に。「Fukushima 50」は近日公開です。

水俣病と東京電力原発事故。立場の違いで差別が起こっています。しかも現在進行形です。

これを書いた次の日、原爆症の裁判が新聞に。広島・長崎の原子力爆弾で放射能を浴びた人たちの問題も続いています。終わらないのは、被害者の悲しみ・悔しさ・不安を加害者が理解しないから。それを理解して「泣き寝入りさせない」と支える人たちがいるから。と私は考えています。



★ 臨時休校になりますが、理科レポートは三島小のHP「理科レポート2」で配信を続けます。



1383 「マスクの色」2/29

夫婦で説明会に行く時、私が運転しました。

「もう少し、早く準備してくれないと。ギリギリだ。」

「ごめん。マスクは？」

「あっ！忘れた。持ってない？」

「黒いのしかない。」

「なんで黒いマスクを持っているの？」

「職場の所長に1枚もらった。」

マスクをつけると、妻は「怖い感じがする。」と連発。

日本のマスクは最初は黒が主流でした。元は炭鉱や工場の防塵対策として使われ始めました。汚れが目立たないようにと黒い布マスクでした。医療用のマスクは白いガーゼだったことから値段が高く、使われるのは病院などに限られました。

けれど1918年のインフルエンザが世界に広がって白いマスクが広がりました。戦後には衛生意識の高まりから学校給食で白いマスクを付けるようになりました。(NHK おはよう日本)



1384 「新型ウイルスは軽症の人が広げる」3/3

学校が休校になりました。人が集まる場所、風通しの悪い狭い場所は避けましょう。

子どもは感染しても、ほとんど軽症です。

感染しても症状がでない時期もあります。

気付かずに動き回ると、周りにウイルスをまきらす危険があります。そして感染すると重症化する地域の人を感染させてしまいます。

2週間は長いですね。賢く過ごして心と体の健康に気をつけましょう。

3日前、妻から聞いた話。

「新居浜に感染者が出たんだって！」

「え？そんなニュースはないからデマだ。」

「心配になって保健所に電話したら、

“そんなことは起こっていません”だった。」

「デマが出始めたね。情報には注意しないと。」

トイレットペーパーが品切れになるというデマがニュースになりました。業界の人は「生産量は十分です。心配ありません」と言っていました。





1385 「その歳に見えない」3/2

6年生の最後の授業。Aさんが唐突に質問。

「先生、60歳ですか?」「そうです?」

「いや、59かな・・・?」

定年退職するから、60歳と思ったけど、まだ退職していないから59歳と考えたのでしょうか。

「でも、そんな歳に見えない。」「何歳に見えますか?」

「49歳。」

59から10引きましたね。

「若い時から10歳若く見られます。」

そこにBさん。「えっ!それなら1歳の時は?」

分かっているのに聞かない。でも、若く見えるのはなぜでしょう?



1386 「最後にハグ」3/3

3年1組の最後の授業の後半はべっこうあめ作り。

終わって教室に移動中の時です。私の後ろにいたCさん。小さな声で、でも聞こえる大ききさで

「田中先生、だーい好き。」。思わず、小さく笑ってしまいました。

お弁当は3年1組で。「ごちそう様」を済ませて、仕事に戻ろうとすると。またCさんです。

「田中先生、最後にハグしよう。」ハグしました。それを見た男子3人もハグしにきました。

初めての経験です。よい思い出になりました。

1387 「新入生宅訪問」3/3

新班長Dさんと一緒に新入生宅をさがしました。Eさんに教えてもらいました。

チャイムを押して出てきたのは、新入生のお父さん。Dさんがあいさつをし、手紙を渡したりしているのと、お父さんが私を見て反応。

「あっ!あー、どこかで会ったような・・・。」私も一瞬、そんな気がしました。

そこでDさんのナイスな一言。

「田中先生です。」

「東中の理科の田中先生!ぼくは田中先生が本を出した頃の世代です。月のハレーションやアリの絵がレポートにのりました。」

この瞬間、理科通信(三島東中での教科通信)の一部が浮かびました。そこにお父さんの名前が見えました。月のハレーションの絵も思い出しました。

約15年前のこと、覚えてくれていてうれしかったです。

この絵を描いた人です。

